

国際ロータリー第2560地区
ガバナーテーマ

「クラブと地区の
変革をめざそう」

高田ロータリー今年の
スローガン

「しなやかな変化で
奉仕を高めましょう」



ロータリー：
変化をもたらす

2017～2018年度

国際ロータリー会長 **イアンH.S.ライズリー**
2560地区ガバナー **新保 清久**
高田ロータリー会長 **橋詰 敏一**
幹事 **田中 正人**

事務局：新潟県上越市西城町2-10-25 大島ビル201号
TEL (025) 526-3288 FAX (025) 526-3534
メールアドレス：takadarc@joetsu.ne.jp
例会場：デュオ・セレッソ TEL (025) 526-3111

クラブ広報・会報・雑誌委員
箕輪 賢一 堀井 靖功 渡邊 隆 山田 守
小池 猛紀

第40回例会 ■ 5月11日(金)

No.40

会長挨拶 ● 橋詰 敏一



5月も中旬となろうとするのに、毎朝の寒さは少々異常です。今日朝5時頃は、吐く息が「白」かったです。

皆さん連休はどう過ごされましたでしょうか？私は農作業の合間を見て、富山市のガラス美術館に行ってきました。隈研吾氏設計で話題の建物です。ガラスの街づくりを提唱する富山市の情報発信源です。新幹線効果もあってか、沢山の観光客も来場されていました。ヨーロッパスタイルの路面電車が走る市街地は、電柱の地中化対策も進んで心地よい街並みを創り出しております。

ロータリー活動では、連休前半の4月30日に「上越みどりのフェスティバル」に社会奉仕委員会さんを中心に参加致しました。予想を超える大盛況でした。後程、遠藤委員長さんより報告いただきます。

さて、5月のロータリー月間は青少年奉仕についてです。高田ローターアクトが活動を行います。担当青少年委員会さんが積極的にサポートを行っていただいています。また、青少年交換留学生を今期（2018～2019）に限り、高田東クラブに代

わってサポートする事と致しましたが、来日する受入れ学生が決定致しました。アメリカ・ミシガン州マーケット市のシニアハイスクールの4年制の3学年17才男性で、ジョン・スケンゼル君です。8月後半よりの受入れとなります。受入れ校の関根学園さんと共に、これから準備を中心に進めてまいります。ロータリーの友5月号に青少年交換の特集が載っております。是非、一読下さい。そして、ホストクラブとして是非受入れサポートファミリーになっていただきたいです。何とんでも家族、とりわけ奥様の協力が欠かせない訳ですが、そこは日頃より理解いただいている皆様の事、上手にお話いただけるものと思っております。どうか御協力をお願い致します。

出席報告

出席率 96.55%

メイクアップ

佐藤憲二君（4/29 派遣学生オリエンテーション）

セレモニー

米山功労者表彰

大谷光夫君・高橋孫左衛門君

委員会報告

出席・ニコニコBOX委員会

山崎公一君——大変ご無沙汰しておりました。

4月に人事異動があり、現業の新潟県全体のICT地方業務に加え、上中越地方の行政様・企業様の総責任者となりました。長岡に毎日通勤しておりますが、例会・行事には極力出席させていただきます。引き続き、よろしく願いいたします。

親睦委員会——5月の会員お誕生日 各お祝い

社会奉仕委員会——上越市みどりのフェスティバル参加報告

米山奨学委員会——寄付のお願い

会員インフォメーション

齋藤尚明君——5/18～20三人展のご案内

幹事報告

配布物：週報No.39

回覧：1年交換学生資料（ジョン・スケンゼル君）・ガバナー月信5月号

会員卓話

創立20周年頃の高田ロータリークラブ



大谷 光夫君

私が入会したのは1975年9月12日(金)でした。推薦者の方が待っている12時15分頃会場に入ると、君のテーブルはこちらと案内された席は、名前は聞いたことがあるが顔を見たこともない高田の「だんな様」達ばかり。ものすごく緊張していて周りを見られる余裕もなかったが、63名の会員の方たちは「だんな様」ばかりであった。そんな席に着かされて、あれこれ聞かれたが、何をどう答えたかいまだに覚えていません。ただこれは分不相応などんでもない所に入会してしまったと後悔しました。

入会に先んじ候補者は、会費を払えるか 例会出席100%出来るか 協調性があるか 地域での評は良いか と2ヶ月位かけて調査がありました。候補者は候補になっているとは全く知らされていませんでした。

例会を重ねるうちに「だんな様」達から積極的に声をかけていただき、溶け込むのに1ヶ月もかかりませんでした。そしてその方達から、君は良かったね、高田ロータリーに入会出来て。若いので先を楽しみにしているし、ロータリークラブは自分が入りたいと言っても入会出来ないのだから。 とにかく例会は100%出来るようにと言われました。あとからわかったことですが、推

薦者の方からも入会時にロータリーに入会すると商売も絶対良くなると言われたことが、例会100%出席で会員の皆さんと親しくなり必然的に商売につながり、理解出来ました。

先達の会員は100%出席のため、自クラブ会員に迷惑をかけまいと8時間もかけてメイクしたり、出張先でメイクしたりと100%出席は当たり前でした。中には海外でメイクに行ったが時間変更で定例会は無かったが、そのクラブの会長さんに会うことが出来て感謝したのもつかの間、駅で切符を買うためドルや日本円では買えず、近くに両替所もなく、駅員と再三交渉しても「NO」だったのが、ロータリーバッジを見せた途端「OK」とドルで切符を買って事なきを得て、改めてロータリアンで良かった。ロータリーに感動したという。

ロータリーは当時も今も自分の職業存続が第一の奉仕であります。一業種一人は基本です。ロータリーは親睦を深め友人を多く作り、同じ理念を持ち奉仕します。自クラブは勿論、まず近くのロータリアンとも親しくなしましょう。私は入会して42年、これからもロータリーライフを楽しもうと思っています。ご一緒しましょう。